

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 1 区分

【発行日】平成23年7月28日 (2011.7.28)

【公開番号】特開2009-178162(P2009-178162A)

【公開日】平成21年8月13日 (2009.8.13)

【年通号数】公開・登録公報2009-032

【出願番号】特願2009-68078(P2009-68078)

【国際特許分類】

A 0 1 K 67/027 (2006.01)

C 1 2 N 15/09 (2006.01)

A 6 1 K 38/00 (2006.01)

A 6 1 P 25/28 (2006.01)

【F I】

A 0 1 K 67/027

C 1 2 N 15/00 A

A 6 1 K 37/02

A 6 1 P 25/28

【手続補正書】

【提出日】平成23年6月14日 (2011.6.14)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

中枢神経系における異常なアミロイド沈着を罹患する哺乳動物において、認知不全を減弱するための組成物であって、該組成物は、認知不全を減弱するのに有効な量の A ペプチドを含有する、組成物。

【請求項 2】

前記異常なアミロイド沈着が A 沈着である、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 3】

前記 A ペプチドが A 42 である、請求項 1 または 2 に記載の組成物。

【請求項 4】

前記哺乳動物が、アルツハイマー病に罹患しているヒトである、請求項 1 ～ 3 のいずれか 1 項に記載の組成物。

【請求項 5】

中枢神経系において異常なアミロイド沈着を罹患している哺乳動物において認知不全を減弱するための医薬の製造のための A ペプチドの使用。

【請求項 6】

前記 A ペプチドが A 42 である、請求項 5 に記載の使用。

【請求項 7】

前記医薬がアルツハイマー病の予防または処置のための医薬である、請求項 5 または 6 に記載の使用。